

SDGs（持続可能な開発目標）とは

2015年9月、ニューヨークの国連本部で開催された「国連持続可能な開発サミット」において、2030年に向けた国際社会全体の行動計画である「持続可能な開発のための2030アジェンダ（通称：2030アジェンダ）」が採択されました。

2030アジェンダでは、169の関連ターゲットを伴う17のゴールからなる目標が掲げられ、この目標が「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals：SDGs）」です。

【SDGsのアイコン】

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継にあたりますが、MDGsは開発途上国を主とした目標であるのに対し、SDGsは先進国を含む国際社会全体の目標であり、「誰一人取り残さない」という理念のもと、環境、経済、社会をめぐる広範な課題に統合的に取り組むものとされています。

※仙台市 HP より抜粋

https://www.city.sendai.jp/machizukuri-kakuka/shise/zaise/kekaku/sdgs/sdgs_suishin.html